

令和5年度県立高等学校組織編制計画について

1 再編統合

第3期県立高校将来構想第1次実施計画に基づき、南部地区において再編統合を行い、新たに（仮称）宮城県大河原産業高等学校を設置します。

新設校では、農業科学科、総合ビジネス科のほか、県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科を設置し、体験的・実践的な学びを中心とした専門教育により、各分野のスペシャリストを育成するとともに、学科間連携や地域連携による新たなブランドの創出等の取組により、将来、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

- (1) 3学科の連携による、自分たちの考える地域活性化に資するプロジェクトの企画・立案等の取組
- (2) 所属する学科の専門分野の学びに加え、他の専門分野についても学ぶことができる教育課程
- (3) 各学科及び学校全体での6次産業化への取組

なお、再編統合に伴い、大河原商業高等学校と柴田農林高等学校については募集停止とします。

（南部地区）

【令和4年度】

大河原商業高等学校	
流通マネジメント科	1学級（40人）
OA会計科	1学級（40人）
情報システム科	2学級（80人）
柴田農林高等学校	
食農科学科・動物科学科	2学級（80人）
森林環境科・園芸工学科	2学級（80人）



【令和5年度】

（仮称）大河原産業高等学校	
農業科学科	2学級（80人）
企画デザイン科	1学級（40人）
総合ビジネス科	3学級（120人）

※ 柴田農林高等学校川崎校については、令和7年度に（仮称）大河原産業高等学校川崎校となる予定です。

2 学級減の措置

中学校卒業生数の減少に基づき、次の学校において、第1学年の学級数を1学級減とします。

（中部地区）

【令和4年度】

松島高等学校	
普通科	3学級（120人）
観光科	2学級（80人）



【令和5年度】

松島高等学校	
普通科	2学級（80人）
観光科	2学級（80人）

3 その他

(1) 令和6年度県立高等学校組織編制計画について

来年度に公表予定の令和6年度県立高等学校組織編制計画について、中学生の進路選択への影響に配慮し、学科改編が生じる学校について予めお知らせします。

(中部地区)

【令和5年度】

亘理高等学校	
普通科(普通コース) 1学級(40人)	
(園芸コース) 1学級(40人)	
食品化学科	1学級(40人)
商業科	1学級(40人)
家政科	1学級(40人)



【令和6年度】

亘理高等学校	
普通科	2学級(80人)
※コース制の廃止	
食品科学科	1学級(40人)
商業科	募集停止
家政科	1学級(40人)

※ 普通科において、2年生から類型制を導入することにより、商業と園芸の学びを取り入れる予定です。

(2) 再編基準に該当している学校の検討開始について

第3期県立高校将来構想第1次実施計画の再編基準に該当している以下の学校については、今後の方向性に係る検討を開始します。

(南部地区)

【令和4年度】

蔵王高等学校	
普通科	2学級(80人)



検討開始

(栗原地区)

【令和4年度】

一迫商業高等学校	
流通経済科	1学級(40人)
情報処理科	1学級(40人)



検討開始

【参考】第3期県立高校将来構想第1次実施計画（令和2年7月策定）－抜粋－

第2章 高い志を育むための高校教育改革の具体的方策

2(3) 再編等の考え方

②現状で適正規模を下回る学校の取扱い

○1学年2学級及び3学級規模の学校

1学年2学級及び3学級規模の学校は、当面、特例校として存続しますが、引き続き再編について検討を行います。

ただし、特例校であっても、在籍生徒数が収容定員の3分の2未満となった場合、3学級規模の学校にあつては学級減することを検討します。また2学級の学校にあつては、原則、募集停止することを検討しますが、学校が所在する市町の中学校からの入学状況を考慮して分校とすることも検討します。